

令和5年9月14日

芦屋市企画部市民参画・協働推進課  
課長 小川 智瑞子 様

(あしや市民活動センター指定管理者)  
特定非営利活動法人あしやNPOセンター  
事務局長 橋野 浩美

日常を「ユニバーサルマナー」でつなぐ 事業報告書

- 1 実施日：6月18日（日）、7月9日（日）、9月10日（日）  
13:00～15:00 会議室CD室、オープンスペース1F
- 2 担 当：株本就子
- 3 参加者：82人（述べ人数、（見学含む））
- 4 協 力：・杉田俱子さん（芦屋市身体障害者福祉協会）  
・芦屋市障がい福祉課 長谷さん  
・（特活）芦屋市手をつなぐ育成会（おむすび隊）  
・コープこうべ 藤井さん、ユニカワ 楠本さん
- 5 目 的：高齢者や障がいのある方、ベビーカー利用者、外国人など、多様な方々  
に向き合うためのマインドとアクションを学び、“相手の視点に立ち、  
行動する”ことを地域で共有する。
- 6 内 容：・様々な障害についての座学  
・芦屋市の取り組みについて  
・知的障がい・発達障がいの疑似体験ワークショップ  
・ユニバーサルショッピング等事例紹介（動画、コミュニケーションボード）  
・街に必要なマインドとアクションについて意見交換  
・サポート意思表示マークの作成及び缶バッチ作成  
・缶バッチのPR、配布方法についての意見交換
- 7 アンケート：感想（回答数：22）  
別紙参照
- 8 振り返り

多くのご参加を頂き、芦屋市での身体障がい者の実情や行政の取り組み、企業での取り組みなどの紹介、疑似体験ワークショップを行った。また、グループワークでは当事者の体験や困りごとなどの意見交換を行った。第2回目は市民のみなさんと一緒に、「助ける意思」があることを表すマークを考える機会を設け具体的に意見交換した。この活動の総称として「あしやのおたすけ部」という名前が決定した。第3回目でマークを決定し缶バッチを作成した。ここで終わらず、缶バッチの作成支援や配布など、今後も多様な方々とのつながりをもつ機会を続けていきたいと思う。

以上

